

令和8年度 作業療法士・理学療法士研修会

～脊髄損傷のリハビリテーション～（オンライン研修）実施要綱

1 目 的

脊髄損傷の作業療法及び理学療法の実務に必要な専門的知識を習得させることを目的とする。

2 主 催

国立障害者リハビリテーションセンター学院

3 期 間

令和8年11月25日（水）～11月27日（金）

4 場 所

国立障害者リハビリテーションセンター学院よりオンライン開催（Zoomを使用）
（職場、ご自宅などでの受講になります）

5 受講定員

100名

6 受講資格

- ・作業療法士又は理学療法士
- ・Web会議ツール「Zoom」を使用してのオンライン研修になるため、PCやタブレット等で受講ができ、かつ有線LAN・Wi-Fiなど研修会を視聴できる安定したインターネット環境が整っていること。
- ・3日間全講義参加可能なこと

7 研修内容

別紙日程表のとおり。なお、本研修会は、病院や施設等に勤務しているが、脊髄損傷のリハビリテーションを実践する機会が少ない方を主な対象としています。

8 研修会費用

3,200円（後納。研修会終了後に納入告知書を送付いたしますので、納付をお願いいたします。）

9 受講手続

受講希望者は、当センター学院ホームページ（下記URL）にアクセスし、申込案内に従いお申し込みください。

URL: https://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule_2026/

受付終了後、送信したメールに受講申込受付のメールを送信しますので、必ずご確認ください。平日3日間以上経過しても確認メールが届かない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

10 申込締切

令和8年10月16日（金）17:00

11 受講可否通知

令和8年10月23日（金）までに受講申込書に記載いただいたメールアドレス宛に受講可否の通知をいたします。なお、期日を過ぎても受講可否通知が届かない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

なお、定員を上回る応募があった場合には、選考等により決定させていただきますので、あらかじめ御了承ください。

12 修了証書

研修会全日程を修了し、研修会費用を納付いただいた方に対し、修了証書を授与します。遅刻早退等があった場合、修了証書を授与できないことがありますのでご注意ください。

13 その他

- ①お申し込みの際は、お名前の文字等正しくご入力ください。なお、申し込み後の入力事項の誤りに気づかれた場合は、下記連絡先へご連絡ください。
- ②本研修会に関する照会は、国立障害者リハビリテーションセンター学院にお願いします。
- ③研修会最終日の終了時間は、プログラムの進行延長若しくは変更される場合がございます。
- ④一部受講は受付しておりません。

【本研修会の連絡先】

〒359-8555 埼玉県所沢市並木 4 丁目 1 番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院 研修担当

TEL04-2995-3100（内線 2612） FAX04-2996-0966

電子メール：kenshu1@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/>

令和8年度 作業療法士・理学療法士研修会
～脊髄損傷のリハビリテーション～ (オンライン研修) 日程表

月 日	午後
11/25 (水)	受付 (13:00～13:30) 開講式・オリエンテーション (14:20～14:30) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 リハビリテーション部長 前野 崇 ①脊髄損傷の基礎・脊髄再生の現状 (14:30～16:00) 東京大学医学部附属病院リハビリテーション科 教授 緒方 徹 ②脊髄損傷の評価と再生医療におけるリハビリテーション (16:10～17:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 主任理学療法士 島袋 尚紀
11/26 (木)	③脊髄損傷のリハビリテーション (13:00～14:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 理学療法士長 清水 健 ④脊髄損傷のADL (14:10～15:10) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 作業療法士長 伊藤 伸 ⑤褥瘡の基礎と対処 (15:20～16:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 主任理学療法士 濱 祐美 ⑥脊髄損傷者の環境調整と福祉機器活用 (16:10～17:10) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 副作業療法士長 木村 麻美
11/27 (金)	*自由参加 座談会 (12:30～13:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 作業療法士長 伊藤 伸 ⑦車椅子・電動車椅子 (13:20～14:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 主任理学療法士 市川 眞由美 ⑧脊髄損傷者の自動車運転 (14:10～15:00) 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 理学療法士 新津 貴史 ⑨脊髄損傷者の社会参加について (15:10～15:50) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 主任医療社会事業専門職 橋本 都 ⑩地域における頸髄損傷のリハビリテーションの実際 (16:00～17:00) 株式会社ハート&アート 共生・多機能型ディサービス ダイアリー 代表取締役 作業療法士 茂木 有希子